



第12回 Φ之島映像劇場



国立国際美術館  
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

地下1階講堂

参加無料／全席自由／先着130名  
各プログラム入れ替え制

各日10:00から当日の各プログラムの  
整理券を配布(1名様につき1枚)

主催／国立国際美術館 協賛／ダイキン工業現代美術振興財団

飯村隆彦の映像アート

2016.9.24 SAT.

13:00 から A プログラム  
「初期映画作品」

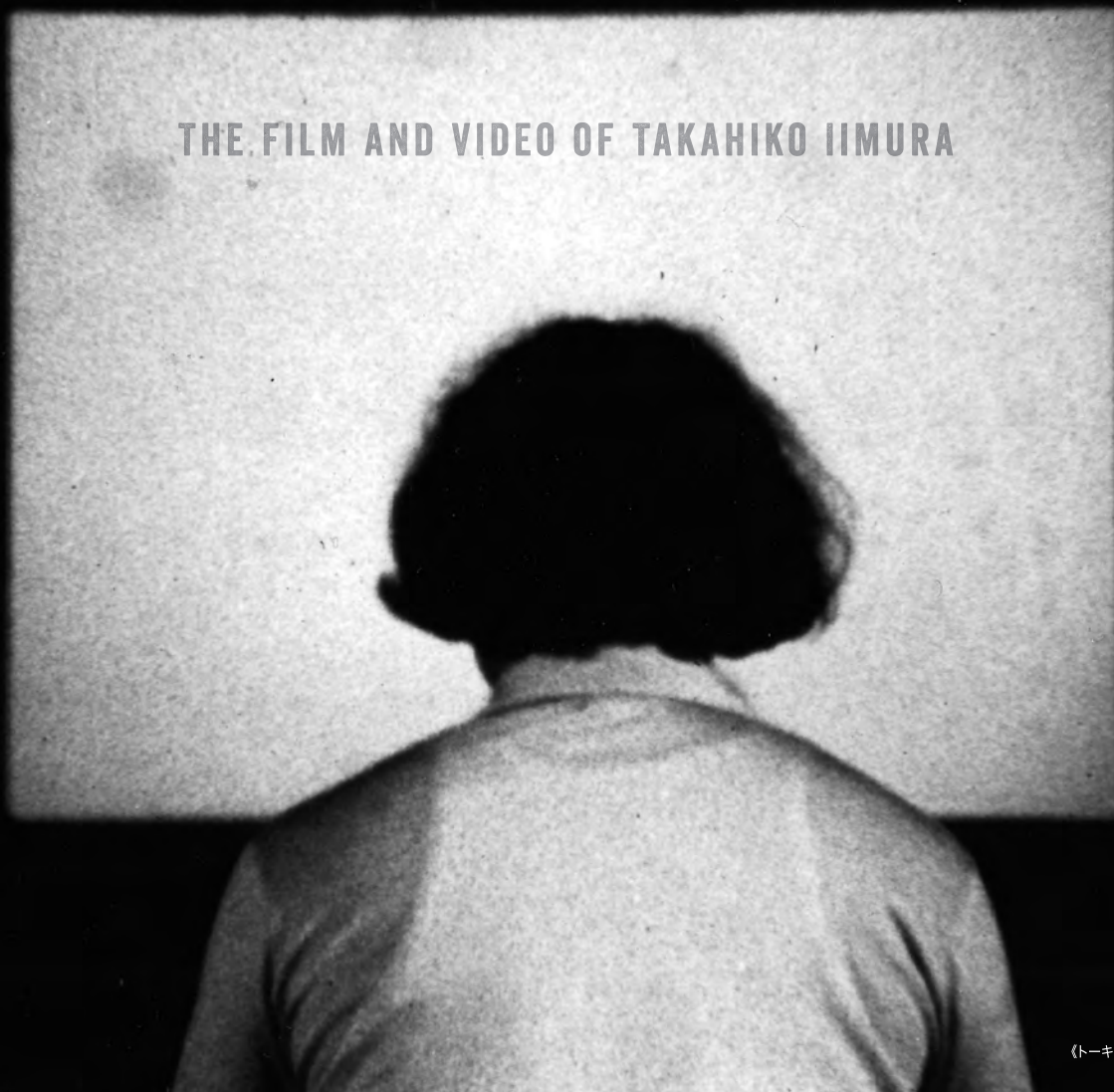
15:00 から B プログラム  
「シネダンスと様々な実験」

2016.9.25 SUN.

13:00 から C プログラム  
「ミニマル／コンセプチュアル」

15:00 から D プログラム  
「映画の構造とシステム」

THE FILM AND VIDEO OF TAKAHIKO IIMURA



# 飯村隆彦の映像アート

第12回中之島映像劇場では、日本の実験映像・メディアアートのパイオニアであり、今なお精力的に活動をつづけている飯村隆彦氏の映像作品を特集上映いたします。

飯村氏は、1960年代初頭、戦前のヨーロッパ前衛映画やアメリカ実験映画が日本で紹介される前から映画制作を開始し、当時の前衛芸術家と交流を持ちながら、独自の視点と立場で作品を作ります。1966年に渡米し、活動の拠点をニューヨークに置き、以降国際的に活動の幅を広げます。インスタレーションやパフォーマンスという言葉がコンテンポラリーアートの用語となる以前から、これらの映像関連作品を制作しており、ビデオアートも最初期から作品を発表しています。文字通り日本のメディアアートを牽引してきたアーティストと言えるでしょう。今回は飯村氏の多様な映像作品のうち、時代と傾向で4つのプログラムに分けて紹介いたします。現在メディアアートという言葉は、主にコンピュータを応用したテクノロジーや、アニメ、ゲームなどのエンターテインメントとの関わりで用いられていますが、一度見直してもよい時期に差しかかっているかもしれません。そのとき、飯村氏の仕事は重要な指標として、私たちに考える手掛かりを与えてくれるでしょう。



飯村隆彦

1937年東京都生まれ。映像、現代美術、メディアアートの領域を横断する先駆的な仕事と国際的な活躍で日本を代表する映像作家・メディアアーティスト。2015年には、アーティストおよび評論家としての活動が評価され、第19回文化庁メディア芸術祭功労賞を受賞した。



国立国際美術館  
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

お問い合わせ: 06-6447-4680(代)  
〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55  
4-2-55, Nakanoshima, Kita-ku, Osaka 530-0005  
<http://www.nmao.go.jp/>

京阪電車中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)から南西へ徒歩約5分  
地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)から西へ徒歩約10分  
JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)から南へ徒歩約10分  
阪神電車「福島駅」(3番出口)から南へ徒歩約10分

当館には専用駐車場はありません。ご来館は電車・バス等をご利用ください。心身に障害のある方で、車で来館される場合は、当館北側の有料駐車場をご利用ください。

国立国際美術館では、本上映会時に次の展覧会を開催中です。  
「始皇帝と大兵馬俑」、「コレクション2」 会期: 10月2日(日)まで

## 上映プログラム 各プログラムとも、上映後に作家による作品解説あり

### 2016.9.24 SAT.- 13:00から Aプログラム「初期映画作品」

日本の実験映画のパイオニアとして、1960年代初期のストーリーを排した視覚的映画。

- 《くず》1962, 16mm, 8min. 音楽:小杉武久
- 《いろ》1962, 16mm, 12min. 音楽:刀根康尚
- 《ダダ62》1962, 16mm, 10min. サイレント
- 《ド・サド》1962, 16mm, 10min. サウンド
- 《Ai (Love)》1962, 16mm, 10min. 音楽:オノ・ヨーコ
- 《オナン》1962, 16mm, 7min. 音楽:刀根康尚



《ド・サド》



《Ai (Love)》



《ダダ62》



《オナン》

### 2016.9.24 SAT.- 15:00から Bプログラム「シネダンスと様々な実験」

舞踏を始め、手持ちカメラによる動きと合体したアクション・カメラを使った作品。

- 《あんま》1963-2001, 16mm, 15min. (16FPS) サイレント
- 《バラ色ダンス》1965-2001, 16mm, 13min. (16FPS) サイレント
- 《さかさま》1963, 16mm, 14min. (16FPS) サイレント
- 《リリパット王国舞踏会》1964, 16mm, 12min. サウンド ※2面スクリーン
- 《私は影を見た》1966, 16mm, 13min. (16FPS) サイレント
- 《うらとおもて》1964, 16mm, 2min. サイレント
- 《マイ・ドキュメンタリー》1964, 16mm, 2min. サイレント



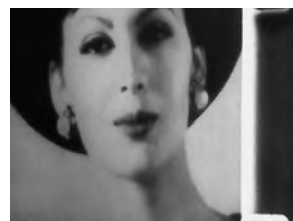
《リリパット王国舞踏会》



《私は影を見た》



《あんま》



《うらとおもて》

### 2016.9.25 SUN.- 13:00から Cプログラム「ミニマル／コンセプチュアル」

最少のイメージで、映像のコンセプトを深めた視覚／哲学的な映画とビデオ。

- 《フィルム・ストリップス》1966-70, 16mm, 22min. サウンド:飯村隆彦
- 《イン・ザ・リバー》1969-70, 16mm, 17min. サウンド:飯村隆彦
- 《椅子》1970, DVD, 5min. サウンド:飯村隆彦
- 《まばたき》1970, DVD, 2min. サウンド:飯村隆彦
- 《タイム・トンネル》1971, DVD, 5min. サウンド:飯村隆彦
- 《オブザーバー／オブザーブド》1976, DVD, 24min. 音声:飯村隆彦



《椅子》



《まばたき》



《フィルム・ストリップス》

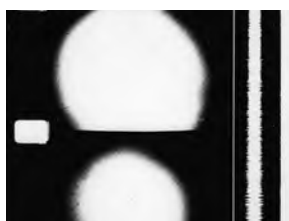


《オブザーバー／オブザーブド》

### 2016.9.25 SUN.- 15:00から Dプログラム「映画の構造とシステム」

映画の時間とビデオによる交信を眼前化した映像アートの新局面。

- 《シャッター》1971, 16mm, 25min. 音楽:佐藤敬次郎
- 《1秒間24コマ》1975-78, 16mm, 12min. サウンド:飯村隆彦
- 《トーキング・ピクチャー》1981, DVD, 15min. 音声:飯村隆彦
- 《スクリーン・プレイ》1963, DVD, 10min. サウンド:飯村隆彦



《シャッター》



《トーキング・ピクチャー》